

工事説明書 天井埋込形換気扇

浴室用/トイレ用/洗面所用/居室用/
廊下用/ホール用/事務所用/店舗用
※別売のルーバーにより用途が
限定される場合があります。

品番	ルーバー別売
	FY-24JDKS8 FY-24JDGS8 FY-27JDS8 FY-32JDS8 FY-32JDES8 FY-32JSDS81

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害
■お守りいただく内容を次の図記号で
や損害の程度を区分して、説明しています。 説明しています。(次は図記号の例です)

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⊘ してはいけない内容です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

❗ 実行しなければならぬ内容です。

警告



仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因になります。



内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



D種接地工事をおこなう
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



交流100ボルトで使用する
火災・感電の原因になります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
漏電した場合、火災の原因になります。

注意



炎があたるおそれのある場所には取り付けない
着火して火災となるおそれがあります。



浴室内に電源スイッチを設けない
湿気により、感電することがあります。



本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、必ず電気工事士がおこなう
誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

注意



部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

取り付けの際は必ず手袋を着用する
けがの原因になります。

お願い

■傾斜のある天井面には取り付け
ないでください。

シャッター開閉不良や結露水逆流
の原因になります。

■点検口を設けてください。
保守点検ができない場合があります。

■高温になる場所(周囲温度
40℃以上)には取り付け
ないでください。

製品の変形やモーターの寿命を
縮めます。

■温泉や殺菌用塩素を使用する
公衆浴場などには取り付け
ないでください。

故障の原因になります。

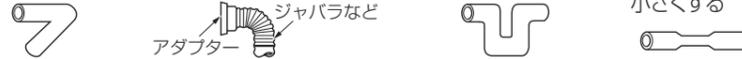
■信号線専用端子には電源用電線を
接続しないでください。

故障の原因になります。

■次のような配管工事はしないでください。

風量低下の原因になります。

(1)極端な曲げ (2)吐出口すぐそばでの曲げ (3)多数回の曲げ (4)接続ダクト径を
小さくする



■アース工事をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。

他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。

コンセントのアース端子にアース線を接続する場合

アース線(市販品)
(銅線直径は1.6mm以上を使用する)



アース棒を使用される場合

アース線(市販品)
(銅線直径は1.6mm以上を使用する)

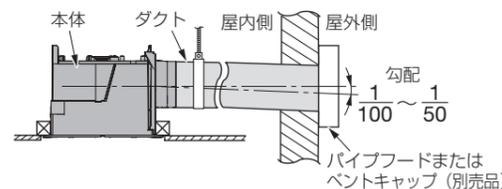


本製品の特長

- ・省エネタイプのDCモーターと、外風圧の影響にかかわらず、設定された風量が得られる風量一定制御により、常に計画換気をおこないます。
- ・専用の天井埋込形換気扇コントローラーによる複数台運転が可能です。

取付参考図

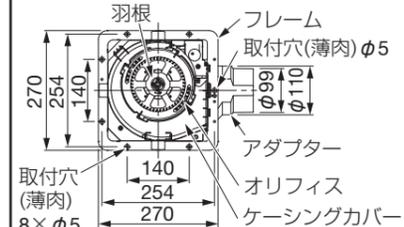
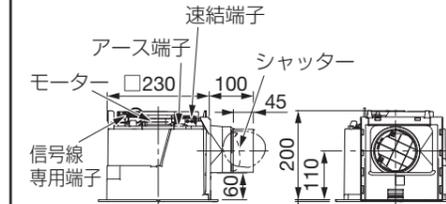
- ダクトは本体に力がかからないように、天井より吊り下げてください。
- ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。
雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。



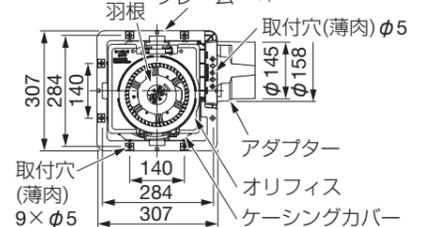
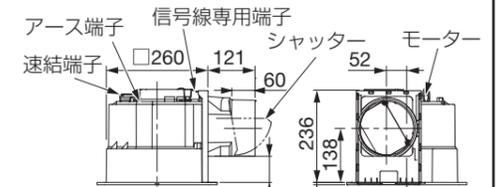
各部の名前と寸法

単位: mm

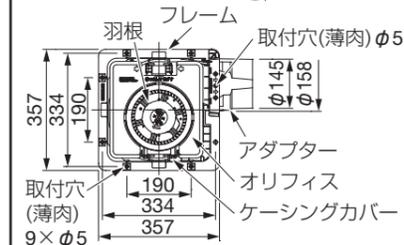
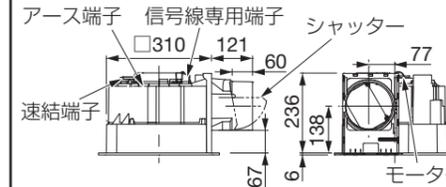
FY-24JDKS8
FY-24JDGS8



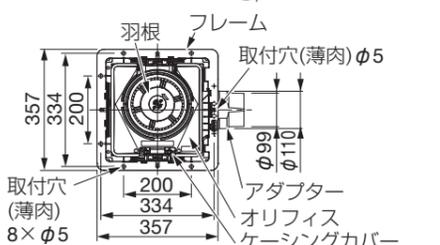
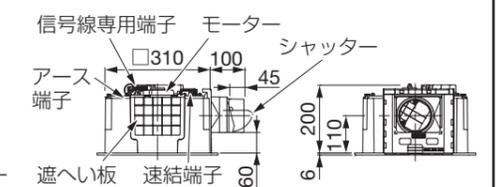
FY-27JDS8



FY-32JDS8
FY-32JDES8



FY-32JSDS81



■付属品 末尾の数字は数量をあらわします。

タッピングねじ	5
(アダプター、フレーム固定用)	
取扱説明書	1
(必ずお客様にお渡しください)	

❗ この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

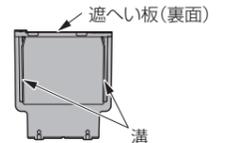
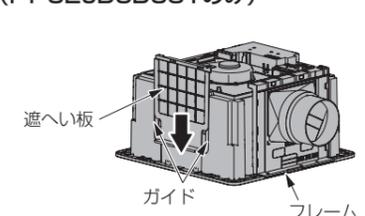
■接続ダクト(市販品)

呼び径	種類
φ100 (4番)	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管
φ150 (6番)	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管

施工方法 以下の手順に従って施工してください。

取り付けかた イラストはFY-24JDKS8を示します。

遮へい板がはずれた場合の取り付けかた
(FY-32JSDS81のみ)



■遮へい板の溝にフレームのガイドを挿入して取り付ける

1-a 本体の取り付けと電源の接続 (野縁を使用する場合)
 ※野縁施工で強度が保てない場合には、「吊りボルトを使用する場合」を参考に吊りボルトを併用して取り付けてください。

①木枠を作り、野縁に取り付ける。
 FY-24タイプ: □240 mm
 FY-27タイプ: □270 mm
 FY-32タイプ: □320 mm

②アダプターを本体からはずす。
 (2)ははずすアダプター
 (1)ツメを押しながら

③アダプターを木枠から所定のすき間をあけて付属のタッピンねじ(1個)で取り付け、電源用電線(市販品: VVFケーブルφ1.6またはφ2.0)およびアース線を木枠内に引き込む。
 傾かないように取り付け。

④結線図に従って正しく結線する。
 (コントローラーへの接続方法は、コントローラーに付属の工事説明書をお読みください)

■結線図

換気扇本体	制御回路	電源
速結端子	(a.c.100V)	電圧側 接地側
(IN) 通信 GND DC7V	通信 GND DC7V	コントローラーまたは本体(OUT)
(OUT) 通信 GND DC7V	通信 GND DC7V	本体(IN)

1台で使用する場合はアースは使用しません。

- 専用コントローラー (FY-SV30) 以外を使用すると正常に作動しません。
- 専用コントローラー1台で複数台運転することができます。(最大15台まで)
- 適用品番
 FY-24JDKS8 FY-24JDGS8
 FY-27JDS8 FY-32JDS8
 FY-32JDES8 FY-32JSDS81
- 専用コントローラーと本体、および本体同士を接続する信号線は単線φ0.9またはφ1.2をご使用ください。(機器間最長30m)
- 信号線を分岐させると本体が誤動作の原因になります。

⑤速結端子に電源用電線(市販品: VVFケーブルφ1.6またはφ2.0)の心線がとまるまで差し込む。
 アース線をアース端子に接続する。
 ■電源用電線を少し引っ張り確実に接続されていることを確認してください。

アース線と電源用電線は、400mm以上たまるませる。本体の取りはずしができなくなります。

結線を間違えたときは、フタをあげて解除ボタン(白)をマイナスドライバーで押しながら電源用電線を引き抜き、正しく結線する。結線後、フタは確実にしめてください。

段むき寸法は指示通りおこなう。漏電の原因になります。

⑥信号線専用端子にコントローラーからの信号線(市販品: 単線φ0.9またはφ1.2)の心線がとまるまで差し込む。
 ■信号線は30m以下で使用してください。誤動作のおそれがあります。
 ■信号線専用端子には電源用電線を接続しないでください。故障の原因になります。
 ■換気扇を複数台運転する場合は、コントローラーと1台目の換気扇を先に接続してください。誤結線を防止するためです。

結線を間違えたときは、端子の解除ボタンをマイナスドライバーで押しながら信号線を引き抜き、正しく結線する。

解除ボタン
 信号線専用端子
 信号線
 フレーム
 信号線

段むき寸法は指示通りおこなう。漏電の原因になります。

8mm 段むき 15~20mm

結線後は必ず結束バンドで固定してください。通信異常の原因になります。

結束バンド 外部被覆で固定してください。

換気扇を複数台運転する場合
 IN OUT IN OUT IN
 換気扇① 換気扇② 換気扇③ (最後に接続した換気扇)
 天井埋込形換気扇 コントローラー

⑦フレームをアダプターのガイドに沿わせて確実に入れ、木枠に挿入する。

⑧フレームを付属のタッピンねじ(4個)で取り付ける。
 (取付穴はすき間防止のため薄肉がついていますので取り付けの際、ねじ先端で薄肉部を突き破ってください)

■フレームの取り付けはすき間のないように確実に取り付けてください。風漏れ、および蒸気漏れの原因になります。

吊りボルトを使用する場合

①吊り金具(FY-KB061 別売品)をねじ(吊り金具付属)で取り付け。

②吊り金具を吊りボルト(M8~M10)に取り付ける。

■吊り金具取付位置 単位: mm

24タイプは吊り金具(2個)を対角に取り付け、27、32タイプは吊り金具(4個)を取り付けてください。

取付寸法	A	B
FY-24タイプ	280	180
FY-27タイプ	310	140
FY-32タイプ	360	190

吊りボルト(市販品)
 ナット(市販品)
 ワッシャー(吊り金具の付属品)
 防振ゴムNo.2(吊り金具の付属品)
 吊り金具
 防振ゴムNo.1(吊り金具の付属品)
 ワッシャー(吊り金具の付属品)
 ナット(市販品)

1-b 本体の取り付け (ユニットバスに取り付ける場合)
 ユニットバス付属の説明書に従って取り付けてください。
 (電源の接続は「本体の取り付けと電源の接続(野縁を使用する場合)」を参考にしてください)

2 ダクトの接続と天井材の貼り付け

①ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーキング剤で確実に密封する。
 ■風漏れや水漏れの原因になります。
 ■アダプターに力がかからないようにダクトを接続してください。
 アダプターが変形し、シャッター開閉不良になることがあります。

②天井材をフレームと2~5mmのすき間を設けて貼り付ける。
 ■すき間がないと製品のメンテナンスができません。
 ■ユニットバス利用の場合には、すき間は必要ありません。

③外壁面には、パイプフード(別売品)またはベントキャップ(別売品)を取り付ける。
 ■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。

3 試運転

コントローラーに付属の工事説明書に従って試運転をする。

4 ルーバーの取り付け

ルーバーのパネをつまんで、パネ取り付け穴に差し込んで固定する。

天井材貼り付け後に結線する場合 イラストはFY-24JDKS8を示します。

(1) 本体がはずせる場合
 本体をはずして結線してください。

(2) 本体がはずせない場合
 以下の手順に従ってファンモーターユニットをはずして結線してください。

①オリフィスをはずす。
 (FY-24タイプは不要)

②ケーシングカバー固定用のねじを取りはずす。
 (FY-32JDS8、FY-32JDES8は4個、FY-27JDS8は3個)
 (FY-32JSDS81は不要)

③フレーム内側のツメ(FY-32JDS8、FY-32JDES8は2か所、FY-27JDS8は3か所)を押さえ、ケーシングカバーを下側に引き出す。
 (FY-32JSDS81は不要)

④ファンモーターユニット固定用のねじ(4個)を取りはずす。

⑤ファンモーターユニットを下に引き出す。
 ※組み立ては取りはずしの逆の順序で確実に固定してください。

パナソニック株式会社
 パナソニック エコシステムズ株式会社
 〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511